

農業競争力強化基盤整備事業＜公共＞

【令和7年度予算概算決定額 67,763（67,795）百万円】
（令和6年度補正予算額 98,840百万円）

＜対策のポイント＞

農業競争力強化を図るため、農地中間管理機構等とも連携し、農地の大区画化や汎用化、農業水利施設の更新・長寿命化等を行い、担い手への農地集積・集約化や高収益作物への転換、水利用の効率化、水管理の省力化等を推進します。

＜政策目標＞

- 基盤整備完了地区における担い手への農地集積率（約8割以上〔令和7年度まで〕）
- 基盤整備完了地区において、事業実施前後で高収益作物の生産額が一定程度増加している地区の割合（約8割以上〔令和7年度まで〕）

＜事業の全体像＞

1. 農業競争力強化農地整備事業

農地中間管理機構等による担い手への農地集積・集約化や、生産効率の向上、高収益作物への転換等を図る農地の大区画化・汎用化など、農地の整備を推進します。

2. 農地中間管理機構関連農地整備事業

農地中間管理機構が借り入れている農地等で、農業者の申請・同意・費用負担によらずに行う基盤整備を支援します。

3. 水利施設整備事業

農業水利施設の適切な更新・長寿命化対策に加え、パイプライン化・ICT活用等により水利用の効率化、水管理の省力化を図ります。

4. 畑地帯総合整備事業

畑地のかんがい施設整備や区画整理、水田地帯における畑作物・園芸作物を導入した営農体系への転換のための汎用化・畑地化など、畑地・樹園地の高機能化を推進します。

農業競争力強化を図るための基盤整備

農地の整備



暗渠の整備による
水田の汎用化



圃場の大区画化



畦畔除去による
区画拡大



畑地の区画整理及び
かんがい施設の整備

農業水利施設の整備



頭首工の改修



水路のパイプライン化

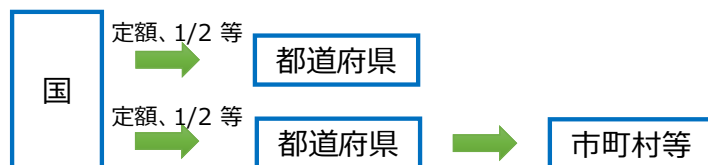


ゲートの自動化



小水力発電施設の設置

＜事業の流れ＞



【お問い合わせ先】（1、2の事業）農村振興局農地資源課（03-6744-2208）
（3、4の事業）水資源課（03-3502-6246）